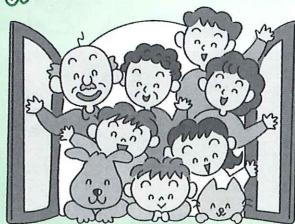


ひとりのため
みんなのため



大洲市

2005年3月号
No.2



社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295

いよいよ四市町村が合併し、これに合わせて新しい社会福祉協議会が発足することになりました。合併協議の中で分かつたように、今までの各市町村の対応については、それぞれ特色があつて一様ではありませんが、これからは、その特色を尊重しながら、新しい福祉づくりの方向性を誤らないように、調和を図りながら努力していかなければなりません。

ご承知のとおり、今回の合併といふのは、地方分権の時代を背景にしての合併でございます。今までの福祉の反省に立つて、見直しの時であるということを見逃してはいけません。特に福祉の問題は、国のおいしい方針でも見えているように、小地域の福祉の新しい構築と、住民の福祉を守る地域力、住民力を育成することが重要なポイントであります。

今後の新しい社会福祉協議会の目標は、自らの活動によって、地域から社会福祉協議会の存在価値を再認識し、評価してもらえるように努力

することだと思います。言い換えると、行政と市民の中間にあつて、社会福祉法人でなくては出来ない使命を再確認して、力強く、力を合わせて生きることだと思っております。

そのことをお互い誓い合つて、順調に船出することが出来るよう役員及び職員の皆さんのご協力をお願い致しまして挨拶とさせて頂きます。

(近田宣秋会長訓示より)



職員決意表明の様子（代表 水沼和弘長浜支所長）

新大洲市社会福祉協議会スタート

大洲市社会福祉協議会

開所式 一月十一日

もくじ

- 新社会福祉協議会スタート… P 1
- ふれあい・いきいき
サロン特集 …… P 2~3
- まごころのおくりもの
 - ・車椅子をありがとうございました
 - ・2級ヘルパー養成講座
 - 受講生募集のお知らせ
 - ・心配ごと相談所案内 …… P 4

お知らせ

大洲市社会福祉協議会では、視覚障害者手帳をお持ちの方に、市の広報等を点訳したものと、朗読してテープに吹き込んだものの2種類を無料で提供するサービスを行っています。（この事業は、大洲市から委託を受けて実施しております。）

サービスを希望される方は、大洲市社会福祉協議会までご連絡ください。

※基本的に視覚障害者用の郵便でやりとりをいたします。
(無料)

※点訳・朗読広報の作成にあたっては、点訳サークルひとみさん、朗読サークルこころさんのご協力をいただいております。

す。
に暮らせる目的としています。
ひとり暮らしのお年寄りや、家族がいても昼間ひとりになるお年寄りが、散歩がてらに出かけ、仲間と一緒に楽しく過ごすことで、住み慣れた地域でいきいきと元気になります。

・無理なくやろう

欲張り過ぎずみんなが長くゆつ

「ふれあい・いきいきサロン」とは
「ふれあい・いきいきサロン」
とは、身近な地域を拠点に、住民であるボランティアと参加者が協力して計画し実施する“楽しい仲間づくり、生きがいづくり”の活動をいいます。

ひとり暮らしのお年寄りや、家族がいても昼間ひとりになるお年寄りが、散歩がてらに出かけ、仲間と一緒に楽しく過ごすこと、住み慣れた地域でいきいきと元気になります。

・自由に参加

参加は自由に、本人の意志を尊重し、過ごし方も自由です。費用

のかからない方法を工夫すること
が大切です。仲間たちと話し合って良い方法を考えいくのもまた楽しみのひとつです。

・できることを見つけよう

参加者も役割をもつとよいでしょう。鍵を開けたり、戸締り確認をする係など、ちょっととしたことでも自分が必要とされることが生きがいや参加意欲につながることがあります。

大洲市でのサロン活動の現状

旧大洲市の十四地区では、サロンが六十一ヵ所活動しています。

その一部をご紹介します。

明るく楽しく気軽に集う

「ふれあい・

いきいきサロン」とは

「無理なく、誰でも、じいじ
も、楽しく」が合言葉

・プログラムにしばられない

スケジュールやルールよりも、
事者の自由な発想で進めることで
楽しく過ごすことが大切です。当

・自由に参加

たり集える空間を作りましょう。

負担になつたら続きませんので、
自分たちに合つたペースで開催す
ることが大切です。

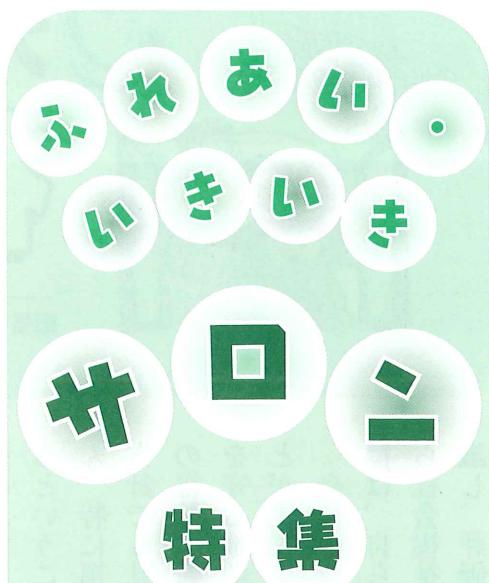
・身近な場所で

公民館・集会所、地域の空いて
いる一室など、歩いて行ける程度
の所であればどこでもOK。

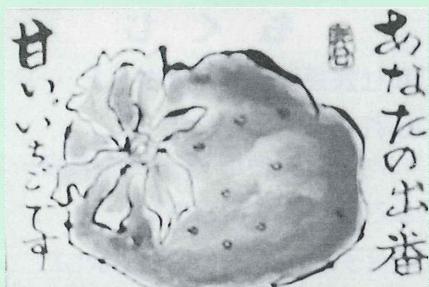
サロンづくりのポイントは
「サロンお世話人さんから」

サロン活動に最も求められている

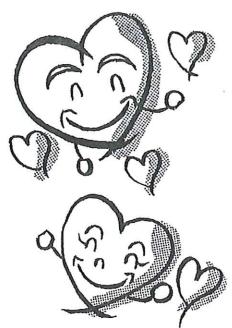
ものは「人と人との心の通い合
う関係」だと思います。みんなが
「来るのが楽しい」と思えること
が一番大切です。



外に出て、人と話をしたり、大きな声で笑つたり。そんなふうに心から樂しく過ごせる時間が日常の生活習慣に取り込まれることは、いきいきと元気な生活を送る上でとても大切です。そこで、身近な地域で気軽に参加できる「ふれあい・いきいきサロン」について紹介します。



上／手作り絵はがき提供
喜多地区たんぽぽサロン



平地区
たろう会**高齢者サロン**

場所 徳森太郎神社



自作の綿の雪だるまと一緒に。

サロンを始めたきっかけは
地域のみんなが参加できるとい
うことで立ち上げました。

**サロンでよかつたこと／
楽しかったことは**

自然に地域の情報網も広がり、

独居の人への安否確認、話相手も
できるし、近所同士の助け合いに
もなっています。また、老人会や
社協の行事などにもみんな進んで
参加するようになりました。保育
園児との交流等も計画していま
す。

折紙で簡単にできるクリスマスの
リースを作りました。

サロンを始めたきっかけは
お年寄りと交流することで地
域のことがよりわかるようにな
り、住民の繋がりも深まるとの期
待から、みんなの賛同で実施する
ことを決めました。

**サロンでよかつたこと／
楽しかったことは**

独居のお年寄り、外出しないお
年寄りも、サロンの日は一日みん
なで過ごします。集まって話をし
たり、昼食と一緒に食べたり、手
芸などの趣味を共有したりとみん
な楽しみにされているようです。

悩み／工夫していることは
簡単な体操やゲームで身体をほ
どよく動かしたり、後はゆっくり
お茶をのみながら笑つたりお話す
ことでリフレッシュします。

サロンを始めたきっかけは
子育てが初めてで不安な母親達
の交流の場、子供達がのびのびと
遊べる場が作れないものかと考え
て始めました。

**サロンでよかつたこと／
楽しかったことは**

ベテランママのスタッフが子育
ての経験を通して、受け、注いだ
たくさんの愛情を伝えることで、
参加者全員の心に温かい灯がとも
ります。同じ悩みをもつママ同士
の情報交換の橋渡しにもなってい
ます。

悩み／工夫していることは
「サロン」があることにより、
地域住民同士の助け合う力にもな
っていると感じています。また、
男性にも参加してほしいので、声
かけなどに工夫しています。

これからの中のサロン活動は
「ふれあい・いきいきサロン」
は、いろいろな分野に広げられる
と思います。高齢者の閉じこもり
予防は、寝たきり・痴呆予防につ
ながり、子育てサロンは、母親た
ちの友だちづくりのきっかけにも
なります。また、「障害者サロン」
なども活発化してきています。

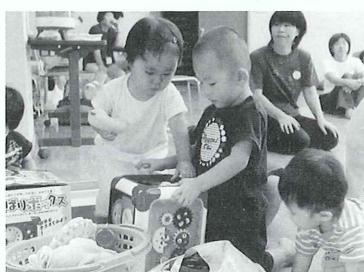
「サロン」は自分の地域で、いろ
いろな人が参加して展開すること
ができます。障害の有無・年齢に
関係なく、住民の交流の場となる
「サロン」の活動が「共に支え合
う地域づくり」のパワーになつてい
いくことでしょう。

平野地区
明日香
サロン**高齢者サロン**

場所 明日香団地集会所

久米地区
☆わんぱく
ちびっこ
くらぶ☆**子育てサロン**

場所 久米公民館



みんなすぐに仲良しです。

悩み／工夫していることは
事故が起こった場合の対応を心
得ておくことも大切です。

また、運営にあたっては、母親と
子供たち、スタッフ共に楽しめる
よう、互いに積極的に話し合いま
す。



社会福祉協議会は「ふれあい・
いきいきサロン」の活動の相談・
支援に取り組んでいます。

お問合せは

大洲市社会福祉協議会

又は最寄りの各支所まで

地域福祉協議会

菅田町	喜多地区社協へ	大洲農業高等学校	（一般分）
菅田地区社協へ （寄付金）	東大洲 春賀	喜多地区社協・五郎五郷会・ 五郎消防団へ	農業祭チャリティーバザー
肱東中PTA	泉 勝美	石村 英子	金銭の部
	柳沢地区社協へ	若宮 上須戒	東大洲 大洲農業高等学校
	三善地区社協へ	（故）佐相 上須戒	（敬称略）
	大洲 田処	西田 政所	
	南久米地区社協へ	森 中村	
	平野地区社協へ	武田 武田	
	肱北地区社協へ	和希 実穂	
	平野町	大下マトミ 鎌田多加義	

まごとのおくりもの

物品の部

紙オムツ 三百九十二枚

平野町 實藤 健一

シャワーチエア 一台

中村 鎌田多加義

あたたかい善意をありがとうございました。
ざいました。感謝をこめて掲載させていただきます。

車椅子を
ありがとうございました

昨年十二月に、大洲市立北中学校、肱東中学校から車椅子を寄贈していただきました。北中学校はアルミ缶回収、文化祭での不用品バザーの収益で、肱東中学校はピルタブ回収での収益で購入されたそうです。

心のこもった貴重な贈り物を様々な地域福祉活動の中で大切に使わせていただきます。

本当にありがとうございました。

北中学校から
平成16年12月9日肱東中学校から
平成16年12月17日

ホームヘルパー2級養成講座受講生募集のお知らせ

主催	医療法人 弘友会
講習期間	第1回 平成17年4月9日(土)～約4ヶ月間
	第2回 平成17年9月10日(土)～約4ヶ月間
募集人員	各40名 (まじめに期間内に全科目履修できる方)
受講料	40,000円(テキスト代含む)
研修場所	老人保健施設フレンド 大洲市社会福祉協議会
申込締切	第1回 平成17年3月15日(火) 第2回 平成17年8月15日(月) ※定員になり次第締切とします。
申込・問合せ先	大洲市東大洲39番地 老人保健施設フレンド TEL23-5100(担当:宇都宮)

主催	社会福祉法人 三善会
講習期間	平成17年4月1日(金)～約3ヶ月間
募集人員	25名 (訪問介護事業に従事することを希望する方)
受講料	40,000円(テキスト代含む)
研修場所	大洲ホーム及びデイサービス春賀
申込締切	平成17年3月16日(水) ※定員になり次第締切とします。
申込・問合せ先	大洲市春賀甲1688 大洲ホーム事務局 TEL26-1216(担当:中村)

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会(本所)	毎週月・水(一般相談) 大洲市総合福祉センター	火・木(法律相談) 10時～16時	金(介護相談)
長浜支所	3月25日(金)	大洲市長浜保健センター	9時～15時
肱川支所	3月4日(金)	大洲市肱川公民館	13時30分～16時30分
河辺支所	3月10日(木)	大洲市河辺老人福祉センター	9時～12時
お問合せ先 本所 TEL23-0313(代表) ※相談室直通23-5629 長浜支所 TEL52-1111(大洲市役所長浜支所内) 肱川支所 TEL34-2312 河辺支所 TEL39-2510			